



タイトル「**2024年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**危機管理学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT2601S		
科目名	基礎ゼミ		
担当教員	宮川 正		
対象学年	2年,3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	火 3		
講義室	1210	単位区分	必
授業形態	演習・ゼミナール	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門基幹		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け（開発能力）	■DPコード：学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-E [学識・専門技能] 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。 DP3-H [論理的思考力・批判的思考力] 理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。 DP4-F [探求力・課題解決力] 問いを設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 DP4-I [理解力・分析力] 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 DP6-K [表現力・対話力] 文章および口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。 ■CRコード：学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック(CR)との関連 E1 学識と専門技能-20% F1 探求力-10% F2 課題解決-10% H1 論理的思考-10% H2 批判的思考-10% I1 理解・分析と読解-10% I2 量的分析-5% I3 情報分析-5% K1 ライティング・コミュニケーション-10% K2 オーラル・コミュニケーション-10%		
教員の実務経験	本校卒業後、航空自衛隊に入隊、以来40年余り国の安全保障にかかわる業務に従事しました。当初は戦闘機パイロットとして日本の空を守る対領空侵犯措置任務などの勤務に就き、その後は指揮官職（基地司令、方面隊司令官）などの勤務を経験しました。その間、米国留学や防衛駐在官勤務（米国）を経験するとともに、実任務としてはイラク復興支援任務に従事し、自衛隊の海外任務の先駆けとなりました。本研究では実務経験の実例を示しながら、どのように危機に対処したらよいかを演習を通じ研究します。（第1～15回）		
成績ターゲット区分	■能力開発の目標とステージとの対応 2進期～3発展期		
科目概要・キーワード	危機管理に関連するテーマの中から、学生自らが選択したテーマについて訓練計画を立案し、発表・議論することにより実践的危機管理能力を身に付けることを目標とします。授業形態は演習形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法とし		

	て、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。 ■ キーワード 実践的危機管理能力の習得、ゼミナールへの橋渡し										
授業の趣旨	■副題 実践的危機管理能力の習得 ■授業の目的 災害・事故等様々な危機を想定し、実際に訓練することは、危機対応能力を習得するうえで必要な活動です。本研究では、自らが訓練担当差として、どのように訓練計画を立案すれば目的を達成することができるのか、その訓練計画を立案できるようになることを目的とします。 ■授業のポイント 担当者として訓練内容のプレゼンテーションを行い、グループディスカッションを通じて訓練内容を議論します。当初、担当教官がデモンストレーションを行います。										
総合到達目標	■危機対応に関する訓練を行うにあたり、テーマに応じた計画を立案することができる。（第2～4回） ■グループでの議論を通じて1つのテーマを協働して研究に取り組み、発表などの場を通じて成果物として完成させることができる。（第5～12回）										
成績評価方法	■授業参加度（50%） （評価の観点） 演習テーマについてあらかじめ情報を収集・分析し、訓練計画を作成することができているかについて評価します。 （フィードバックの方法） 授業中に適宜指導します。 ■グループ討議への貢献（50%） （評価の観点） グループ討議に積極的に参加し、率先して協働しているかを評価します。 （フィードバックの方法） 授業中に適宜指導します。										
履修条件	特にありません。										
履修上の注意点	特にありません。										
授業内容	<table><tr><th>回</th><th>内容</th></tr><tr><td>1</td><td>①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の大まかな概要と授業計画、成績評価の方法などについて知ることができる。また研究テーマをどう選び訓練計画を作成するのか、プレゼンはどのような手順で行うのかといった点も知ることができる(E1,H1,H2,I1,I2,I3,K1,K2)。 ③予習(60分) シラバスを事前に読む。 ④復習(60分) 授業計画、成績評価方法などについて改めて確認をしておく。</td></tr><tr><td>2</td><td>①授業テーマ 訓練計画の一例 ②授業概要 担当教員がデモンストレーションを行います。テーマに応じた計画を立案することができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。（K2、E1、F1、F2） ③予習(60分) 訓練計画作成の一例を調べておく。 ④復習(60分) デモンストレーション内容を整理しておく。</td></tr><tr><td>3</td><td>①授業テーマ 訓練計画の作成① ②授業概要 選定したテーマについて訓練計画を作成します。テーマに応じた計画を立案することができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。（K2、E1、F1、F2） ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の質問内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。</td></tr><tr><td>4</td><td>①授業テーマ 訓練計画の作成② ②授業概要 選定したテーマについて訓練計画を作成します。テーマに応じた計画を立案することができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。（K2、E1、F1、F2） ③予習(60分)</td></tr></table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の大まかな概要と授業計画、成績評価の方法などについて知ることができる。また研究テーマをどう選び訓練計画を作成するのか、プレゼンはどのような手順で行うのかといった点も知ることができる(E1,H1,H2,I1,I2,I3,K1,K2)。 ③予習(60分) シラバスを事前に読む。 ④復習(60分) 授業計画、成績評価方法などについて改めて確認をしておく。	2	①授業テーマ 訓練計画の一例 ②授業概要 担当教員がデモンストレーションを行います。テーマに応じた計画を立案することができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。（K2、E1、F1、F2） ③予習(60分) 訓練計画作成の一例を調べておく。 ④復習(60分) デモンストレーション内容を整理しておく。	3	①授業テーマ 訓練計画の作成① ②授業概要 選定したテーマについて訓練計画を作成します。テーマに応じた計画を立案することができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。（K2、E1、F1、F2） ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の質問内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。	4	①授業テーマ 訓練計画の作成② ②授業概要 選定したテーマについて訓練計画を作成します。テーマに応じた計画を立案することができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。（K2、E1、F1、F2） ③予習(60分)
回	内容										
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の大まかな概要と授業計画、成績評価の方法などについて知ることができる。また研究テーマをどう選び訓練計画を作成するのか、プレゼンはどのような手順で行うのかといった点も知ることができる(E1,H1,H2,I1,I2,I3,K1,K2)。 ③予習(60分) シラバスを事前に読む。 ④復習(60分) 授業計画、成績評価方法などについて改めて確認をしておく。										
2	①授業テーマ 訓練計画の一例 ②授業概要 担当教員がデモンストレーションを行います。テーマに応じた計画を立案することができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。（K2、E1、F1、F2） ③予習(60分) 訓練計画作成の一例を調べておく。 ④復習(60分) デモンストレーション内容を整理しておく。										
3	①授業テーマ 訓練計画の作成① ②授業概要 選定したテーマについて訓練計画を作成します。テーマに応じた計画を立案することができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。（K2、E1、F1、F2） ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の質問内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。										
4	①授業テーマ 訓練計画の作成② ②授業概要 選定したテーマについて訓練計画を作成します。テーマに応じた計画を立案することができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。（K2、E1、F1、F2） ③予習(60分)										

		訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
5		①授業テーマ 訓練計画の発表及び議論① ②授業概要 発表及び議論の方法については授業を通じて示します。1つのテーマを協働して取り組むことができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
6		①授業テーマ 訓練計画の発表及び議論② ②授業概要 発表及び議論の方法については授業を通じて示します。1つのテーマを協働して取り組むことができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
7		①授業テーマ 訓練計画の発表及び議論③ ②授業概要 発表及び議論の方法については授業を通じて示します。1つのテーマを協働して取り組むことができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
8		①授業テーマ 訓練計画の発表及び議論④ ②授業概要 発表及び議論の方法については授業を通じて示します。1つのテーマを協働して取り組むことができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
9		①授業テーマ 訓練計画の発表及び議論⑤ ②授業概要 発表及び議論の方法については授業を通じて示します。1つのテーマを協働して取り組むことができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
10		①授業テーマ 訓練計画の発表及び議論⑥ ②授業概要 発表及び議論の方法については授業を通じて示します。1つのテーマを協働して取り組むことができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備

	④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
11	①授業テーマ 訓練計画の発表及び議論⑦ ②授業概要 発表及び議論の方法については授業を通じて示します。1つのテーマを協働して取り組むことができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
12	①授業テーマ 訓練計画の発表及び議論⑧ ②授業概要 発表及び議論の方法については授業を通じて示します。1つのテーマを協働して取り組むことができる。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) 訓練計画作成とプレゼン準備 ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
13	①授業テーマ 基礎ゼミのまとめ① ②授業概要 これまでの研究についてまとめます。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) これまでの授業をまとめておく ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
14	①授業テーマ 基礎ゼミのまとめ② ②授業概要 これまでの研究についてまとめます。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) これまでの授業をまとめておく ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
15	①授業テーマ 基礎ゼミのまとめ③ ②授業概要 これまでの研究についてまとめます。担当教員の実務経験を踏まえて説明をします。(K 2、E 1、F 1、F 2) ③予習(60分) これまでの授業をまとめておく ④復習(60分) 他の研究生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。
関連科目	演習系科目として、「自主創造の基礎 1・2 (RMGT1215,RMGT1216)」・「危機管理基礎演習Ⅱ(RMGT2602)」・「ゼミナールⅠ～Ⅳ(RMGT4601,RMGT4602,RMGT4603,RMGT4604)」・「危機管理特殊研究 1～4 (RMGT4611,RMGT4612,RMGT4613,RMGT4614)」と関連する。とくに、「ゼミナールⅠ～Ⅴ」への橋渡しの意味をもつ。
教科書	授業の中で適時紹介します。
参考書・参考URL	授業の中で適時紹介します。
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に告知します。 ■オフィスアワー
研究比率	■危機管理領域との対応 災害マネジメント領域25%：パブリックセキュリティ領域25%：グローバルセキュリティ領

域25%：情報セキュリティ領域25%
■危機管理と法学とのバランス
危機管理学80%：法学20%



Copyright (c) 2016 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.